『令和時代の個人サイト制作入門 ~ WordPress で-国-城の主になる方法~』 まえがき

この度は、本書をお手にとっていただき、誠にありがとうございます。

近年のインターネット技術の発展により、各種ブログサービスや Twitter や Pixiv・YouTube などを通じ、個人が無料で気軽にコンテンツや文章を投稿できる時代になりました。

同人作家やミュージシャンなどのクリエイターにとっては恵まれた環境のもと、誰しもが個 人制作のコンテンツを通じて活躍できるようになったといえます。

一方で振り返ると、インターネット黎明期から 2000 年代中盤には、個人の Web サイトを制 作して同人活動を行うことが一般的でした。キリ番文化など、今となっては懐かしい響きがし ます。そこでは HTML を書き、アクセスカウンターを設置し、CGI の掲示板を置きという、一 定の Web 制作技術が活動するうえで個人のクリエイターに求められていました。

近年、SNS や投稿サイトでトラブルがあるたびに「昔の個人サイトに戻ろうぜ!」みたいな 発言が流れてくることがよくありますが、その反面、それに本気で取り組む方はあまり見かけ ません。それはやはり無料サービスに比べると高い技術的、金銭的なハードルが存在するからで、 仕方ない面もあります。

しかしながら現在は、全部 HTML の手打ちでやっていた時代よりもはるかに高度な Web サ イトを比較的簡単に作ることができるようになりました。

その強力な味方になるのが「WordPress」などの CMS(コンテンツ管理システム)です。 同人作家やミュージシャンが Web サイト の制作技術を身につけておけば、かなり強力な武器 になると思っております。

筆者は 2002 年にジオシティーズで最初の個人サイトを制作し、様々な試行錯誤を経て、 2014 年 WordPress に移行して現在に至ります。

もともとは日記サイトでしたが、2008 年からボカロ P として様々な曲やコンピ CD 制作といっ た様々な活動をするうえで大きな味方になったのがこのサイトの存在でした。

自分の意見や情報を一箇所にまとめて発信できる公式サイトという存在は、集客にも自己学 習にもとても役立っているという実感を持っています。現在は、コンピ CD で制作したサイト などが評価され、Web デザインの仕事も定期的に行っています。今回、そういった自分の経験 を還元したいと思い、本書を書きました。

技術レベルは技術書典に出ている他の方に比べると拙い面も大いにありますが、同人活動も Web 制作のことも、両方を経験した立場が大事だと思っており、アウトプットを通じてこれか ら個人サイトを作る方も私自身も成長していければと思います。

2019 年 9 月 吉日 gcmstyle (アンメルツ P)



■そもそも個人サイトを作るメリットとは?

「令和時代の個人サイト制作入門」という本書のタイトルに惹かれて購入された方は少なから ず個人サイトの制作にご興味のある方と存じますが、まずはこの 2019 年という時代に個人サ イトを作る意味はいったいどこにあるのでしょうか?改めて考え直してみる必要があります。

例えば絵を上げるだけなら pixiv や Tumblr、Instagram などで済むのではないかという声も あるでしょう。ブログを書くのであればアメブロや livedoor Blog、最近は有料記事を売ること もできる note などの各種ブログサービスもあります。

動画を上げるだけなら YouTube や niconico もあります。最近は普通の発言も含めてすべて YouTube で完結する YouTuber も増えてきました。

しかもこれらのサービスはすべて基本無料。高度な機能を使うためには有料会員になる選択 肢もありますが、ほとんどのことは無料でできてしまいます。

実際、大部分の人はそれだけでも困らない場面は多いのではないでしょうか。というよりも、 現代ではもはやそれらのサービスを利用しないと創作活動自体なかなか立ち行かない面もあり ます。現代のサービスはやはり便利に作られているわけです。

筆者も個人サイト「G.C.M Records」(https://www.gcmstyle.com/)を持ちながらも、動画は YouTube に上げていますし、普段の発言には Twitter を使います。

個人サイトを作ったからといって、すべてを置き換えるのは難しいです。

◆ある程度の知識が必要なうえに有料

そして最初に申し上げますが、これから取り上げる「WordPress による個人サイト制作」は 完全に無料では難しいです。

WordPress 自体は基本的に無料(第3章で後述)ですが、ほかにある程度の費用が必要です。 具体的には、サーバー代やドメイン代に月額もしくは年額での費用がかかります。

本書では主に筆者が使っている「エックスサーバー」というサーバーを利用してサイトを作 る方法を書いていきますが、このサーバーは月額 1,000 円ほどかかります。(サーバーやドメイ ンに関する詳しい説明は次章をご覧ください)

制作にある程度の技術知識と環境が必要で、しかも有料。じゃあその中で結局個人サイトを 作るメリットは一体何でしょうか?筆者は、以下の理由があると考えます。

■「マイホーム」だから圧倒的にカスタマイズが自由

投稿型のサイトに依存することのデメリットを考えてみますと、利用規約やサイトの見た目 (UI、インターフェース)が突然変わったり、今まで使えていた機能が使えなくなった…とい う経験は誰しもが一度は味わっているのではないでしょうか。自分の意図に沿わない修正が入 り、不満を漏らす方も見かけます。

これは、他人が作ったサービスに乗っかることの宿命でもあります。

家で例えるなら、既存のネットサービスは賃貸住宅やマンションのようなものです。環境の 良さはある程度保証されている反面、マンションのオーナーの規約が変わったらその住み心地 も変わってしまうということです。

しかも YouTube や Twitter であればアメリカの会社、TikTok であれば中国の会社など、日本以外にグローバルに拠点を構えるネットサービスも多く存在します。

そのため、Twitter の無限にオープンな設計思想と、日本のクローズかつハイコンテクスト(理解に際し様々な文脈や暗黙のお約束が必要になる)な同人文化など、どうしても相容れない部分が存在し、衝突が起こることも度々あると実感しています。

それに対して、個人サイトは家で言うところの一戸建て、マイホーム的な存在といえます。

確かに個人サイトを作るのは少し面倒です。

「必要な手続きを踏めば誰でも作れる」ことは間違いない事実ですが、特にパソコンを持っ ていなくてもスマホだけで十分生活が成り立つような時代に、「1から作れ」ともなかなか軽々 しく言えない存在なのではないかと思います。

筆者も最初の5年くらいはパソコン用アプリ『ホームページ Ninja』(もはや懐かしい)や『ホームページ・ビルダー』といったソフトの力を借りてやっと作っていました。

マイホームを作るなら「設計図を作る」という技術もありますし、「大工道具で家を組み立て る」という工程もあるので、やはりある程度の知識は必要です。それでも、(サーバー会社の規 約があれども)他のプラットフォームに乗っかるよりは自分の意志で行えることが多いのが、 やはり個人サイトの特徴です。

例えばデザインも自分自身でいろいろ変えることができます。

その家の間取りやどんな家具を置くのか、その色も自分の意思だけですべて決められるとい うことです。

そういった自由さとカスタマイズ性が、個人サイトの最大の魅力です。

■自作品のアピール・ブランディング

制作した個人サイト自体が、自分のクリエイターとしての作品の一部、いわばポートフォリ オとして見せられるのもひとつのメリットです。

とりわけ絵師さんやデザイナーさんは、サイトを自分の作品としてアピールでき、それを通 じて新しい仕事につながることもあるでしょう。同人活動もそうですが、特に商業的なクリエ イター活動を目指していく人ほど、「公式サイト」として位置づけのできる存在が重要になって いきます。

クリエイターの名前で Google で検索をしたとき、ネットサービスを利用しているとそちら が上位に引っ掛かることがあります。YouTube のチャンネルページや pixiv プロフィールペー ジがヒットしますが、それはあくまで YouTube や pixiv というサービスを利用している一人の メンバーという扱いです。

そこで個人サイトを持つと、そのサイトが検索に混ざってバーンと引っかかるわけです。

[単語記事] メルツPとは (アンメ)ルツプロデュ https://dic.nicovideo.jp/a/アンメルツp ンメルツPとは、VOCALOIDを用いた曲など楽曲動画を制作しているP(プロデュノ サー)であ をたのしもう Vol.2」でのトラボルタP作品「トエト」誤植騒動と同時に誤植の洗礼を受 アンメルツP(写真貼り間違え)と生殺しP(P名間違え)によるコラボ作品。 枳要 作品について このページをブロックする G.C.M Records ボカロP「アンメルツP」のDTM情報発信サイト https://www.gcmstyle.com/ -ボカロP・gcmstyle (アンメルツP)のwebサイト。鏡音リン、鏡音レン、巡音ルカ、初音ミク など、VOCALOIDで動画や同人CDを発表したり、作曲・DTM初心者向けの本を執筆して す。サイトでは鏡音リン・レンによるオリジナル曲やカバー曲などボカロ曲の制作 このページをブロックする /メルツP - 初音ミク Wiki - アットウィキ https://www5.atwiki.jp/hmiku/pages/3050.html -16/07/20 - 現在のP名の由来は「【SweetAnnが歌う】メルト(HAPPYアレンジ)【One . Mote Melty】」から。 毎年、初音ミクの生誕祭にはVOCALOMANIA SPEEDと題したメドレ が画を投稿しており、鏡音誕生祭ではRINLENMANIAと題したメ -動画を投稿し NUZ ET/7/XINA 2016年7月20日 ユメ カケラバアンメルツP usアンメルツP 2016年7月22日 018年1月3日 Endless Nightnare/アンメルツP 016年9月28日

▲ Google 検索で個人サイトが引っかかった様子

作品だけを蓄積している場所だと、自分自身のお知らせがどうしても埋もれがちになります ので、これは自分のお知らせを発信するときにとても効力を発揮します。

何かあったときはここを見ればいいという存在証明にもなりますので、なりすましの防止に も効力を発揮します。スクリーンショットなどの画像はいくらでも加工・ねつ造ができるため、 ソースとなる Web サイトがあると、信頼にもつながるといえます。

個人サイトを出発点(ハブ)として、投稿サイトや通販サイトなど他のサービスへのリンク を張り巡らせてスムーズに誘導させる、そういったルート作りにも大変役立ちます。

このように、いざ自分の家があるとブランディングにとても役立ちます。

また個人サイトがある程度自力で作れると、そこそこ Web に関する技術への理解があるとみ なされますので、その点でも対外的に役立ちます。もちろん本業エンジニア・デザイナーの方 にとっても、技術力を証明する場所になるので作っておいて損はありません。

■身内向けサイトの制作も

また上記の逆パターンですが、検索避けやパスワードなどの設定を行うことで、完全に身内 だけに向けたサイトも制作可能です。

昔の個人サイトでは、二次創作の対象物の運営元などがエゴサーチをするときに見つからな いようにする配慮として、(半ば同調圧力的に)こういった設定を行っていた方が多かったよう に思います。TV 番組「ポツンと一軒家」じゃないですけど、人里離れた場所を選んで家を作る ことだって可能、要するに自分でどれぐらい露出するかのコントロールが決められるのです。

外部のサービスを利用すると、コンテンツの個人によるコントロールが少し難しくなりま す。例えば niconico の規約には、niconico が勝手に投稿された動画を外部のメディアに紹介 するのも自由と書かれています。

下記は、「投稿規約 | ニコニコ動画」 (https://www.upload.nicovideo.jp/rule) からの引用です。

2. 運営会社による投稿コンテンツの利用

利用者は、投稿コンテンツをアップロードすることにより、運営会社(「niconico」を運営する株 式会社ドワンゴ及びその子会社を含みます。以下本条において同様です)に対し、投稿コンテンツ を自由に利用できる世界的、非独占的、無償、サブライセンス可能かつ譲渡可能な許諾ライセンス(以 下、「本ライセンス」といいます)を付与するものとします。利用者は、運営会社に対し、投稿コン テンツについて本ライセンスを付与するために必要な権原を有すること並びに当該投稿コンテンツ の内容が法令及び本規約に違反するものではないことを表明・保証するものとします。

たまたま niconico を例にとりましたが、他の投稿サイトも似たような感じですので、確認し てみてください。

■自己の成長

サイトの更新に力を入れすぎるあまり本業がおろそかになってしまうのは本末転倒ですが、 Web サイトの制作にはクリエイティブな部分も求められます。そのため、絵の作り方や作曲に も意外と相乗効果をもたらすことがあります。

WordPress を利用すれば、まったくコンピューター言語を覚えなくてもブログ記事の更新の ような運用自体は可能ではあります。しかし、いざ本格的な運用にあたっては、最低限のコン ピューター言語に関する知識は持ち合わせていたほうがスムーズです。覚えておくとカスタマ イズの幅が広がりますし、トラブルが起こったときも自力で解決ができます。

コンピューター言語はどれも論理立ててひとつずつ Web サイトのデザインや動き、デザイ ンの要素を形作っています。覚えれば覚えるほどに自分のできることが増えていきます。そし て論理的な思考は、デザインや他の作品作りにも必要なことだと実感をしております。

筆者は以前『ボカロビギナーズ!ボカロで DTM 入門』という本を執筆した経験があるので

すが、そこで主張していることは、作詞や作曲は「何か特別な才能」で作るものではないとい うことです。特別な才能のない普通の人でも、理詰めで音楽は作れる。そのための方法を紐解 いていくというアプローチで取り組んだことを覚えています。

※ここでは HTML や CSS、PHP 等をまとめて「コンピューター言語」と呼称しています。 それぞれどの場面で使うかは後ほど解説します。

また、ブログで伝わる文章を書いたり、簡潔にわかりやすいタイトルをつけることは、自分 自身の考えや知識を整理するためにも大事なことです。人間、他の人に教えるときが一番学習 の機会だったりします。

また、現代は残念ながら単純に作品を作っただけでは見てもらえることは少なくなっていま す。その理由は皮肉かな「誰でも作れるようになったから」です。

人間の余暇に使える時間には限りがあり、その中でどの作品を取捨選択するかを常に求めら れています。ですから作品の数が爆発的に増えた現状では、単純に作るだけではなく、それを どのように見てもらうかの戦略も自然に求められます。

そういう意味では、広報力や広報のための技術を身につけるためにも、個人サイトの制作や 運用は重要の役割を果たすでしょう。

■副収入にもなるかも?

怪しい響きですが、これをモチベーションにする人も間違いなく存在するでしょう。

ネットサーフィンをしていると、ブログの記事に広告が入っているものをよく見かけます。 これらは、Google が見に来た人に合わせた広告を表示する「Google Adsense」や、Amazon などで物が購入されると自分に紹介料が入ってくる「アフィリエイトリンク」などを通じて、 ブログ主が収入を受け取れる仕組みを活用しています。

もっとも審査もあり、やろうとしたことが簡単に実現できるわけではありませんし、肝心の 儲かるかどうかなんですが 99% の人は儲かりません。それこそ上位の YouTuber のごとく、 人生を賭ける勢いで記事の更新に取り組んでる人がなんとか儲かるのかな?くらいのレベルで す。

筆者の個人サイトはいま月に1~2万人ほどのアクセスがありますが、それぐらいの人が来 てもサーバー代が出るか出ないかぐらいの収入なので、これだけで暮らせるとは考えないほう がいいです。それでも単純にサーバー代がまかなえたら嬉しいですよね。

クリエイターは自分の作品を売ることが最優先なので広告収入は二の次に考えておいたほう がいいと思いますが、まあオマケでついてくると考えましょう。

第**2**章 個人サイトの作り方

さて前章では、そもそも個人サイトを作るべき理由やメリットを申し上げましたが、

そもそも「個人サイト」ってどのように作るのか? そのためにどのような環境や技術が必要なのか? そして、個人サイトの制作に WordPress という存在がどのように関わるか?

この部分を順番に説明していきます。

■個人サイトを作るのに必要な3つのもの

とりあえず個人サイトを作るためには、最低限この三つが必要です。



▲ドメイン・サーバー・コンテンツの関係

- ・ドメイン(住所)
- ・サーバー(土地)
- ・表示したいコンテンツ(家)

ドメインとサーバーとコンテンツです。家に例えるのがやはりわかりやすいので例えますと、 ドメインは住所!サーバーは土地!そしてコンテンツが家にあたります。

この三つがあれば「ドメイン」にアクセスしたときに、「サーバー」が「コンテンツ」を表示 してくれます!以上!

いろいろ複雑なプロセスはありますし、「厳密にはこれは○○だろ」というツッコミも多数あ るとは思いますが、おそらくそこは個人サイト作りに本格的に興味を持ち始めたら、皆さんが 勝手に調べ始めることでしょう。

それではドメイン・サーバー・コンテンツとはそれぞれ何かという部分を、さらにひとつず つ詳しく見ていきましょう。

■ドメイン

「ドメイン」はご存知の方も多いとは思います。

Google Chrome のようなブラウザの上に表示されているアドレスバーには、「https://www.gcmstyle.com/」のような文字列が表示されていますね。この文字列は「URL」と呼ばれています。

ここの URL のうち、「gcmstyle.com」という部分がドメインと呼ばれるものです。 \bigcirc .com とか \bigcirc .net などを多く見かけますね。

EC.	🛍 G.C.M Records ボカロP「アンメルツ 🗙		+
←	\rightarrow G	gcmstyle.com	

▲ Google Chrome のアドレスバー(最近は https:// や www. はアドレスバーをクリックしないと現れない)

ドメインとは「インターネット上のコンピューターにつけられる一意の名前」です。つまり、 「ドメインの取得」というのは、「サーバー(後述)に名前をつけられる命名権」なわけです。 初心者向けのサイトでは「ドメインとはインターネット上の住所である」との説明が多いです が、実際住所みたいなものだと認識して頂いてまったく構いません。

本来の「住所」というものはどちらかと言えば「IP アドレス」という数字の羅列がより近い ですが、ここにわかりやすいドメインという名前をつけてあげるということです。

ドメインは、既に使われているものでなければ好きな物を取れます。ただし後ろの「.com」 や「.net」の部分は、数十種類の中から決められたものしか選べません。

このドメインをどうやって取るかと言いますと、ドメインの取得サイトがありますので、そ こでわりと気軽に取れます。有名なサイトとしては、「お名前.com」や「バリュードメイン」 などが挙げられます。サイトによってクオリティの違いはほとんどなく、また料金もどのサイ トでもそれほど変わらないので、本来はどこでとっても構いません。

ただ先ほど申し上げたように、本書ではエックスサーバーを使ってサイトの構築を行います。 このエックスサーバーは、エックスドメインという系列のドメイン取得サイトも運営しており、 定期的にキャンペーンと称して新規契約者にドメインをひとつ無料でプレゼントしてくれる こともありますので、エックスサーバーでやる場合はエックスドメインを選ぶのがお得です。

ドメイン取得が格安 30 円 (税抜)から【Xdomain(エックスドメイン)】

https://www.xdomain.ne.jp/

他にもサーバーが「ロリポップ」や「heteml」であれば「ムームードメイン」、「coreserver」 であれば「バリュードメイン」のように、系列で運営しているサイトが実はたくさんあります ので、相性の良いところを選べば、あとの設定が楽になるなど、お得なことも多いです。

ドメインの維持費は年間で 1,000 ~ 2,000 円が一般的です。 若干の費用がかかるものの、サーバー代に比べると安いです。

■サーバー

サーバーとは、本質的には「サービスを提供するもの(ソフトウェア)」という意味です。

メールサーバーや Web サーバーという言葉を聞いたことはありませんか? 超絶端折って説明 すると、メールサービスや Web サービスを提供するソフト(これを「サーバーソフト」と呼ぶ こともあります)が入っているコンピューターのことを「サーバー」と呼びます。

そもそもなぜ Web サイトが表示されるかというと、どこかのコンピューター(サーバー)に 置いてあるデータを表示しているからです。Web サーバーソフトを通じて、コンピューター内 のコンテンツをインターネットに表示することができるわけです。

このサーバーを用意するには、いろいろな方法があります。「自分のパソコンをサーバーにする」という方法もありますが、これはかなりの上級者向けですので初心者の方は忘れてください。技術書典であればその手のサーバー構築の本が数多く頒布されていると思うのでそちらをご覧ください。表紙に「Apache」「nginx」などあればその手の本です。

初心者の方は(中級者の方も)レンタルサーバーというものを使いましょう。

セキュリティのかかった部屋にコンピューターがたくさん置いてある、そのコンピューター の一部の利用権を利用者に貸している。そういったビジネスを展開している、レンタルサーバー 会社がたくさんあります。これもざっくり家に例えると、土地の所有権だけを借りるといった 感じですね。料金は月額数百円から数千円というところが多いです。

広告つきで無料になるものもあるにはありますが、そういったところは WordPress に対応し ていない場合も多いですし(「WordPress 対応」などと明記しているところを選んだほうがい いです)、対応していたとしてもコンピューターのスペックが低く表示に長時間かかる場合もあ ります。WordPress を考えずに単純に数ページの HTML などをアップする、という場合は選択 肢のひとつかもしれません。

筆者が利用中の推しサーバー・エックスサーバーの他にメジャーなものとしては、技術書典 のスポンサーさんでもある「さくらインターネット」が提供する「さくらのレンタルサーバー」、 同じく老舗の「coreserver(コアサーバー)」や「ロリポップ」、それに「heteml(ヘテムル)」 などがあります。 coreserver は最安の「CORE-MINI」プランならば、月額 200 円前後から

WordPress が使える仕様になっております。

筆者はエックスサーバーが月額 1,000 円と他より割高ながらも、とにかく高速で安定している、また管理画面がわかりやすいという点を非常に魅力に感じて利用しています。

レンタルサーバー 高速・高機能・高安定性の【エックスサーバー】

https://www.xserver.ne.jp/

多くのサーバーには 10 日間前後無料で試せる機能がついております。また WordPress でサ イトを作るときに便利な「WordPress の簡単インストール機能」が実装されているサーバーも 多いです。時間のある方はこの機能で WordPress の入ったサイトを作ってみて、使い心地を試 してみましょう。

あと契約する前にサーバーの利用規約は確認しておきましょう。どんなコンテンツが上げら れるか場合によっては制限があることがあります。例えばエックスサーバーの場合は、年齢制 限のあるコンテンツの掲載には注意が必要です。

SERVER wn (*) - FEETP									
接線(F) コマンド(C) ブックマーク(R) #	ほ元(ヘ) ツール(T) オブショ	32(0) ALT	00						
♥ 🖉 🕱 ♥ ♠ ♠ × 🖂	🕒 🔒 🖹 🔒 St	E. J. UF	U울 S∜ E∞ J₀ U¥ U\$ 薫 カナ	U III 📶 😫 😣					
🐿 🗃 📘				/ 🗈 🗃 🛛					
名前	日付	サイズ	種類	60	日付	サイズ	種類	属性	所有者
💼 .git	2019/08/04 22:49	<dir></dir>	git	a colors	2018/02/08	<dir></dir>		rwxr-x	gcmstyle
Colors	2018/02/11 1:17	<dir></dir>		🛍 css	2018/10/03	<dir></dir>		rwxr-x	gcmstyle
🖴 css	2018/10/04 18:07	<dir></dir>		📾 custom	2019/06/11 14:16	<dir></dir>		rwxr-x	gcmstyle
a custom	2019/07/30 1:33	<dir></dir>		functions	2019/06/11 12:01	<dir></dir>		rwxr-x	gcmstyle
functions	2019/06/11 12:01	<dir></dir>		🛅 img	2019/06/30 18:18	<dir></dir>		rwxr-x	gcmstyle
js	2019/02/28 3:14	<dir></dir>		💼 js	2019/02/28 18:50	<dir></dir>		rwxr-x	gcmstyle
画 里定ページ	2019/06/11 2:21	<dir></dir>		functions.php	2019/07/10 1:23	17,710	php	rwr	gcmstyle
	2018/06/18 1:19	197	git	header.php	2019/07/11 0:56	2,506	php	rwr	gcmstyle
htaccess	2019/02/28 2:38	39,058	ht	inc_media.php	2018/02/04	383	php	rwr	gemstyle
functions.php	2019/07/10 1:22	17,710	php	inc_mobile_bar.php	2019/07/01 0:27	1,063	php	rwr	gcmstyle
🗅 header - Copy.php	2019/02/05 17:11	1,464	php	inc_section.php	2019/06/30 19:17	150	php	fwf	gcmstyle
header.php	2019/07/11 0:59	2,506	php	index.php	2019/07/10 1:04	2,350	php	rwr	gcmstyle
inc_media.php	2018/02/04 1:35	383	php	screenshot.png	2018/02/01	404,588	png	rwr	gcmstyle
inc_mobile_batphp	2019/07/01 0:26	1,063	php	search.php	2019/06/11 16:51	2,791	php	rwr	gcmstyle
inc_section.php	2019/06/30 19:04	150	php	single-cpt_discography.php	2019/03/31 15:07	3,132	php	rwr	gcmstyle
inc_slidecphp	2019/02/16 0:12	1,865	php	single-cpt_videos.php	2019/06/20 21:57	1,973	php	rwr	gcmstyle
index.php	2019/07/10 1:04	2,350	php	isingle.php	2019/07/30 1:31	3,265	php	rwr	gcmstyle
screenshot.png	2018/02/01 17:07	404,588	png	style.css	2019/07/30 1:41	13,981	CSS	rwr	gcmstyle
search.php	2019/06/11 16:50	2,791	php	template-frontpage-custom.php	2019/07/04 14:26	4,211	php	rwr	gcmstyle
single-cpt_discography.php	2019/03/31 15:07	3,132	php	template-frontpage1.php	2019/02/28 1:36	2,645	php	rwr	gcmstyle
single-cpt_videos.php	2019/06/20 21:57	1,973	php	template-rinlenmania.php	2018/10/04	2,842	php	rwr	gcmstyle
🗅 single.php	2019/07/30 1:31	3,265	php						
style.css	2019/07/30 1:41	13,981	C55						
template-frontpage-custom.php	2019/07/04 14:26	4,211	php						
template-frontpage1.php	2019/02/28 1:35	2,645	php						
🗅 template-rinlenmania.php	2018/10/04 17:07	2,842	php						

▲ FTP ソフトの例(FFFTP)

禁止事項について - よくある質問 | レンタルサーバー【エックスサーバー】

https://www.xserver.ne.jp/support/faq/faq_dont.php

そのため同人絵師さんなどで、成人向けのものをメインとして活動しようとしている場合は、 別のものにしておくのが賢明かもしれません。そういうものができるレンタルサーバーとして は「mixhost」などが最近は有名です。

レンタルサーバーなら mixhost | 10 日間無料お試し

https://mixhost.jp/

■コンテンツ

そして最後に家を建てることになります。この家がコンテンツですね。

土地であるサーバーと住所であるドメインはひとまず契約という事務手続きをすれば OK で すが、コンテンツはお客さんに見せたいものを自分で作る必要があります。

コンテンツを実際に見せるためには、「FTP ソフト」と呼ばれる、ファイルをサーバーとやり 取りするためのソフトを通じてコンテンツをサーバーにアップする必要があります。家具など を家に運び込むイメージです。

基本的には自分が持っているファイルならば何でもアップできるので、最低限メモ帳で作っ たテキストファイル1個でもコンテンツとして成立します。その他音楽ファイルや動画ファイ ルなど、本当に何でも OK です。ただ一般的には、「HTML ファイル」と呼ばれるファイルとい くつかの画像など関連したファイルを上げることが普通です。

そもそも HTML とは「Hypertext Markup Language」の略で、テキストを装飾するための言 語です。その中でもリンクが張れる機能が HTML の心臓部で、テキストに他のサイトのリンク を貼ることで実際に他のサイトにジャンプできたり、自分のサイトの中にある画像を表示でき たりします。これが現在我々がネットサーフィンできる環境を作り上げたのです。

HTML ファイルは普通のテキストに「HTML タグ」と呼ばれる比較的簡単な書き方で装飾す るだけで作れます。Web サイト作りに親しむ人であれば、基本となる言語です。

この HTML ファイルをいくつかと、それに関連する画像などを一緒にアップすれば、一般的 な Web サイトが完成します。

昔の個人サイトはほとんどこの方法で作られていましたし、現在でも例えば1ページものの 特設サイト(音楽であれば新作アルバムの告知など)はこの手法で十分成立します。

このコンテンツを作るときに便利なソフトウェア・アプリや技術的な知識、またそれを動か すために必要なハードウェアなどの解説は第4章で行います。

■個人サイトの定義

個人サイトの定義は人によって分かれるところですが、ここで取り扱うのは「自分自身が契約した(もしくは自分だけのために用意された)ドメイン・サーバー上で作ったコンテンツを、 自分がメインとなって運用する Web サイト」ということにしましょう。

本書のタイトル通り「自分で一国一城の主になる」イメージのものということですね。 例えば「アメブロ」や「livedoor Blog」などのブログサービスは、コンテンツは自分で運用 するものの、「ameblo.jp」や「blog.livedoor.com」の下に属するので、「自分自身が契約した」 ドメインではありません。

コンテンツの更新は「自分がメイン」でさえあれば、別に他の人に入ってもらったって構い ませんし、後述するように WordPress ではそれができます。



■個人サイト時代から進化した「Webサイトを作る技術」

音楽やイラストを作る技術が日々進化しているように、Web サイトのコンテンツを作る技術 というのも実はどんどん進化をしております。

例えば昔の個人サイトでは少し面倒だったり、技術的に難しかった…

- ・日記をどんどん量産するタイプのページ
- ・コメント機能やログイン機能など、SNS 的な要素を持つページ
- ・写真や動画を大きく表示してポートフォリオとして見せることに特化したページ
- ・スマートフォンやタブレットなど、様々な閲覧環境に対応したページ
- ・比較的簡単な記述でのアニメーションやダイナミックな動きの表現

なども以前よりも簡単にできるようになりました。

そしてこの現代的なサイトを作るために有用なソフトウェアのひとつが「WordPress」(ワー ドプレス)です。

ソフトウェアとは言っても、まず WordPress は FTP ソフトを使い、WordPress を構成するファ イル群を丸ごとサーバーにアップする必要があります。そこからオンライン上で設定を行うこ とで「起動」してサイトが作れるという仕組みです。

■WordPressでできること

どんなサイト(コンテンツ)が作れるかというと、基本的にはブログが作れます。

前章でアメブロや livedoor Blog の例を出しましたが、これらは Ameba や livedoor が提供 しているブログのサービスに乗っかってブログ記事が作れるということです。

一方でこの WordPress という存在は、そういったブログサービス自体を自分専用のものとし て作れてしまうのです。

管理画面の画像をご覧ください。タイトルやカテゴリーの一覧が並んでいます。この管理画 面は WordPress をインストールした自分のサイト上にあり、ここから自由にブログの記事を編 集できます。またブログの本文編集画面では、HTMLの知識があまりなくても画像を貼りつけ たりしながらビジュアル的な編集が可能です。昔の個人サイトに比べるとずいぶん楽だと思い ませんか?

しかも WordPress は 2003 年に最初のバージョンがリリースされた以降改良を重ねており、 現在ではブログに限らず、本当に何でも作れるようになりました。

🚯 🕋 G.C.M Records by	アンメルツP 😋 3 🕊 0 🕂 新規 投稿の表示	: 🔇 🔾 Autoptimize SEC)	
🚳 ダッシュボード 🛱 All in One SEO	投稿 新規追加 すべて (429) 公開済み (426) 非公開 (3)			
★ 投稿	一括操作 ▼ 適用 すべての日付 ▼	カテゴリー一覧	▼ 絞り込み検索	
投稿一覧	- 97 HU	作成者	カテゴリー	9Ú 🗭
新規追加 カテゴリー タグ	3/14発売『ホーカロイド音楽の世界2017』 に寄稿しました	gcmstyle	音楽活動	商業活動, 文筆活動, 鏡音リン, 鏡音レン ―
 Slider Events Discography 	 「アンメルツP」活動10周年!新曲 「Delight of Android」公開しました 	gcmstyle	ボカロ曲発表(オリジナル曲&カバー 曲), 音楽活動	Delight of Android, Sweet Ann, オリジナ ― ル曲
▶ Videos ゆ メディア ■ Galleries	【お知らせ】プログ更新時に通知を受けれれるようになりました	gcmstyle	webデザイン・サイト運用	push7, wordpress, wordpressプラグイン —
▲ Artists ■ 固定ページ ■ コメント	 【お知らせ】Webサイトを常時SSL化しま した 	gcmstyle	webデザイン・サイト運用	SSL, wordpress, エックスサーバー ―
📌 MW WP Form	アンメルツP feat. 鏡音リン・レン「ロー	gcmstyle	ボカロ曲発表(オリジナル曲&カバー	オリジナル曲, ロードローラー・スタン ―

▲ WordPress の管理画面(投稿一覧)



▲ WordPress の管理画面(投稿の編集)

WordPress のようなこういったソフトウェアは CMS (コンテンツマネジメントシステム) と呼ばれています。サーバーにアップしたコンテンツの管理をしやすくして、自分がやりたい サイト作りの手助けをするツールという意味です。

また WordPress は第三者が「プラグイン」と呼ばれる拡張機能や、「テーマ」と呼ばれるサイトの外見部分を多数リリースしており、それを使うことで、思い通りのカスタマイズができる柔軟性を備えています。

■WordPressの本体は無料

そんな昔に比べると、ある意味では夢のようなシステムを実現した WordPress ですが、「で もお高いんでしょう?」という声が聞こえてきそうです。

そんな皆さんに朗報がございます。なんと!この WordPress 本体は完全に無料です!

WordPress はこの公式サイトでダウンロードできます。 https://ja.WordPress.org/

オープンソースで、GPL というライセンスの下で配布されている無料のソフトウェアです。 世の中の発展のために WordPress に関わる人みんなで WordPress の改善に協力していこうと いう思想があります。GPL を詳しく解説するとそれだけで本が作れそうなので各自調べてくだ さい。

ただし、第三者が提供する一部のプラグインや高機能なテーマは有料です。最初は無料テーマを使い、物足りなさを感じた段階で有料テーマに手を出すのをおすすめします。一方プラグ インは、ほとんどの場合無料のもので事足ります。

ちなみに、自分でサーバー内にインストールするソフトウェアとは別に「WordPress.com」 (https://ja.wordpress.com/) というブログサービスもありますが、こちらのやっているこ とは要はアメブロなどとまったく同じ「ブログサービスの提供」です。なのでこちらを使う ケースはここでは割愛し、あくまで自分の契約したサーバーに WordPress をインストールして Web サイトを作るケースを今後説明します。

■WordPressの特徴・メリット

◆「見た目」と「中身」が分離されているので修正が楽

WordPress による Web サイトと普通の HTML のみの Web サイトの最大の違いは、 WordPress では「見た目」と「コンテンツの中身」が分離されているということです。

「見た目」はテーマファイルという、Web サーバー上のファイルとなります。これは従来の HTML サイトと同じように FTP でアップロードやダウンロードができます。一方、「コンテン ツの中身」はデータとして、データベースというまったく別の場所に入ります。

テーマファイルの例としてはこんな感じです。

名前	日付	サイズ	種類	属性
Classes	2019/05/30 10:18	<dir></dir>		rwxr-xr-x
fonts	2019/05/30 10:18	<dir></dir>		rwxr-xr-x
inc inc	2019/05/30 10:18	<dir></dir>		rwxr-xr-x
is js	2019/05/30 10:18	<dir></dir>		rwxr-xr-x
sass sass	2019/05/30 10:18	<dir></dir>		rwxr-xr-x
template-parts	2019/05/30 10:18	<dir></dir>		rwxr-xr-x
🗅 404.php	2019/05/30 10:18	840	php	rw-rr
🗅 archive.php	2019/05/30 10:18	1,229	php	rw-rr
🗅 comments.php	2019/05/30 10:18	3,988	php	rw-rr
🗅 footer.php	2019/05/30 10:18	1,608	php	rw-rr
🗅 functions.php	2019/05/30 10:18	10,035	php	rw-rr
header.php	2019/05/30 10:18	1,870	php	rw-rr
🗅 image.php	2019/05/30 10:18	2,874	php	rw-rr
🗅 index.php	2019/05/30 10:18	1,060	php	rw-rr
🗅 package-lock.json	2019/05/30 10:18	151,698	json	rw-rr
🗅 package.json	2019/05/30 10:18	1,531	ison	rw-rr

▲ WordPress テーマファイルの中身の一例

「PHP」ファイルが多くあるのがわかりますね。これは PHP というプログラム言語が仕込ま れた HTML ファイルとざっくり考えて頂ければ大丈夫です。

HTML のみのサイトの場合、「コンテンツの中身」(例えば日記)を書くときはその内容を直接HTML ファイルの中に書いています。ところが WordPress はそうではなく、各種データはデー タベース(MySQL)に格納されます。このデータは FTP では見れず、サーバーの管理画面の 別の場所から見ることができます。普段はまったく触る必要はありません。

実際に1ページ単位の日記(WordPress では「投稿」と言います)を表示する PHP ファイル「single.php」の中身を見てみましょう。



▲ WordPress の PHP ファイルの中身の例(single.php)

この中の <?php the_content(); ?> という記述が、「投稿の本文をデータベースから引っ張って来い」という命令です。

お客さんが Web サイトに訪れたときに実際に何が起こるかと言いますと、リクエストを受けた瞬間にこのプログラムが実行され、投稿の本文(同時にタイトルやサムネイル画像や次の 記事のタイトル等々)が呼び出されて表示されるという具合になっております。

つまり「2019 年 8 月 25 日の記事を見たい」と言えば、このプログラムがデータベースから 8 月 25 日の投稿を引っ張ってくる。26 日の場合は、26 日のデータを同じプログラムが引っ張っ てくるということなんですね。

HTML だけで作ると日記を書くたびにどんどん HTML が増えていくという、個人サイトある あるな事態が起こりますが、この PHP ファイルはほとんどの場合、途中から増やす必要があり ません。さらに、月ごとの記事一覧(アーカイブページ)や、特定のカテゴリーに属する記事 一覧(カテゴリーページ)なども、自動的にまとめて表示することができます。

この「見た目とデータが分離されている」という特徴はとてもメリットがあります。

例えば従来のサイトで、どのページにも共通して置いていたリンクや画像などを変更したい 場合を考えてみてください。

従来のサイトであれば、該当するすべてのページの HTML を修正する必要がありますが、 WordPress では 1 つの PHP ファイルの記述さえ修正すれば、たいていの場合全部が修正され ます。各ページの共通部分はパーツごとに (サイドバーやフッター部分など) 分解されたイメー ジで、ある程度使い回しにできるんですね。

さらにテーマによっては PHP ファイル自体を触らなくても、テーマとしての設定だけでプロ

グラムを書かずとも共通部分の修正が簡単にできるようになっているものもあります。 これに より、修正の労力が劇的に減ります。

◆テーマによる簡単なデザインの切り替え

テーマが WordPress 公式や有志によりたくさん公開されており、気軽にデザインが切り替え られるのも魅力です。テーマファイルとデータが分離していることが最大のメリットであるた め、中身のデータはそのままにテーマファイルを着せ替える感覚で導入できるのです。

最近はテーマ自体が高機能なものが多いことから、単純にテーマを変えただけでは完全に互換にならない設定も多いんですけれども、HTML サイトで一から設計をやり直すよりはずっと 労力は少ないです。

テーマの価格は、公式テーマとして WordPress が認めた無料のものから、ビジネス用の本格 的なサイトを作るための数万円クラスのものまで様々です。基本的には無料のものでも十分な 機能を持ちますが、より高機能なサイトを素早く作りたいときは有料テーマが役立ちます。

◆プラグインの追加による機能拡張

機能拡張用のプラグインも第三者が各々公開しています。どんなものがあるかと言うと、

・お問い合わせフォームを簡単に作れるもの

- ・セキュリティを高めるようなもの
- ・バックアップが楽にできるようなもの

など様々です。これらは管理画面から簡単にインストールやアップデートができる(古いプ ラグインには互換性の問題もあるにはあるんですが)という具合です。

◆情報が豊富

同じような機能を兼ね備えた CMS は WordPress 以外にもたくさんありますが、WordPress はその中でもシェア No.1 の存在です。つまり情報が豊富にあるということです。

「WordPress 〇〇 プラグイン」で検索するとたいていそれを叶えてくれるようなプラグイン の候補は見つかりますし、「〇〇できない」というときも比較的ネット上に解決方法が多くヒッ トします。

WordPress は先ほど述べたようにひとつのファイルで様々なページを表示できるメリット がある反面、いざトラブルが起こると何も見れないという状況に陥ることがごくまれに起きま す。最近はほとんどありませんが昔はたまにありました。そんなときに情報が多くあるととて も助かります。また書籍も大量にリリースされています(初心者向けか上級者向けの二択とい う感じですが…)。

以前、仕事で別の CMS を取り扱うことがあったんですけれども、書籍がオフィシャルから 出ている一種類しかなかったという経験がありました。WordPress に関してはそんなことはあ りません。



個人サイト制作に必要な

環境を揃える

ここまで個人サイトの作り方と WordPress の果たす役割を説明して参りました。

レンタルサーバーを契約するといった手続きを経て、WordPressのインストールまで早くた どり着きたいところですが、その前にひとつ、これからの作業において必要な環境を揃えると いう面で話をいたします。

主にハードウェアとソフトウェアの両面からの説明となります。

ソフトウェアは、テキストエディター(コードエディター)、画像処理、FTP ソフトという基本的な 3 つをお話します。

■ハードウェア

スマートフォンやタブレット、パソコンのことです。

日記を更新するなどの日常的で簡単な作業は、スマートフォンやタブレットでも問題なくで きます。ただ細かいカスタマイズに手を出そうとすると、2019年の現時点では可能な限りパソ コンがあったほうが望ましいです。

主に中級者以上の話になってくるのですが、HTML、CSS、PHP といったコンピューター言 語を取り扱う環境(開発環境)を作ったり、いざトラブルがあったときの原因究明をしっか りできるようにするといった次のステップに進むためには、パソコン(厳密には Windows や Mac、UNIX 系が動く環境)が現在はほぼ欠かせない状況です。スマートフォンやタブレットで は、まだその部分が若干整備されきっていません。

◆パソコンの場合

個人サイトを作ることにおいて、パソコンのスペックはさほど重要視されません。

最低限後述のテキストエディターなどのソフトがあれば作れるので、数万円クラスのノート パソコンで構いません。最新の Office がサクサク動いたり、3D バリバリでない普通のオンラ インゲームが満足に動かせる程度のレベルならばまったく問題ありません。

Windows か Mac かも、別にどちらでもいいです。どちらかを持っていないからといっても う片方を買う必要はまったくありません。Windows でも Mac でも同じように環境がありまし て、それぞれ不自由はしないようにはなっております。

Web サイトに掲載する画像の処理を行ったり、自分で画像を作るとなると Photoshop やそ の他の画像処理ソフトがあったほうが便利で、それを動かすためにそれなりのグラフィックス ペックが求められることもありますが、例えば音楽制作(DTM)で使うよりは全然スペック低 くて大丈夫です。

このあたりは DTM やイラスト、動画制作を行って活動している人であれば、デスクトップパ ソコンなど、それなりの制作環境が既にある方が多いのではないでしょうか。

最近はタブレットだけで完結する絵師さんも中にはいらっしゃるとは思うので、そういった 方は別途パソコンを用意したほうがいいというところでしょうか。

ただ個人的におすすめしたいこととしては、ディスプレイが複数台あると非常に効率が良く なります。例えば片方のディスプレイで Web サイトを表示しながら、もう片方のディスプレイ でテキストの編集をしたり、参考資料を見ながら画像処理をしたり、Excel を開きながら別の 作業したりなどの幅が広がります。筆者の場合は自宅にディスプレイが3台ございます。



▲ディスプレイが複数台あると、作業が効率的になります

あとは、ハードウェアとしてはキーボードやマウスも一般的なもので構いません。

文字をたくさん打ち込むことになるので、長時間の作業でも疲れないタイプのキーボード (「RealForce」など)を買えばもちろん楽にはなるんですが、それは作業が楽しくなってきた ころに検討するおまけ程度ということでお願いします。

◆タブレット・スマートフォンの場合

スマートフォンで日記を編集する機能が WordPress は貧弱です。

具体的には、現在の仕様では 日記の改行を打ち込むときに単に Enter キーを押すと「段落 としての改行」(p タグ)、Shift + Enter キーにて「1 行改行」(br タグ)を行うんですが、 WordPress のスマホアプリではその使い分けができなくて、スマートフォンの文字入力では改 行が全て「段落としての改行」になってしまいます。

そこで、iPad やスマートフォンで WordPress を取り扱う場合は**別売りの Bluetooth で接続** できるキーボード(楽器じゃないですよ文字を打ち込むやつです)が必須クラスに近いです。 これがあると効率が相当に違ってきます。

単にブログの記事を書くだけなら、最近音声認識が非常に発達していますので、普通の日本

語をどんどん音声認識で入力していけます。実は本書も音声入力でガンガン書いています。

ただ、HTML や CSS などのコンピューター言語を具体的に書く(これを「コーディング」と 呼び、その書いたものを「コード」と呼びます)はまだ音声認識ではさすがにできない領域となっ ておりますので、それを補完するためにも物理的なキーボードがあると、とても効率が良くな ります。

■ソフトウェア(アプリ)

◆テキストエディター(コードエディター)

ソフトウェアで一番重要なのはテキストエディターです。その中でも、**コーディング用途に** 特化したコードエディターがあると便利です。

コードエディターの特徴として、まずはコード表示の色分けが便利です。HTML や CSS、 PHP などの様々なコンピューター言語に応じて自動的に色分けしてくれたり、複雑なカッコの 対応も容易に見分けられるといった機能があります。

また、一部のコードを入力したら残りも補完してくれるなどの補助機能もありますので、普通のテキストエディターよりは、そういったコーディング目的に特化した Web デザイナーやエンジニア向けのテキストエディターを使いましょう。

筆者が主に使用しているのは、Adobe の「Dreamweaver」です。

Adobe CC の中の1ソフトですので、イラストや漫画で活動している方で Photoshop や Illustrator を使っている方や、YouTuber で動画編集に Premiere Pro を使っているといった、 Adobe CC のコンプリートプランを契約している人は Dreamweaver を使うことをおすすめし ます。せっかく高いお金を払って多数の高機能なソフトを使用する権利を持っているのに関わ らず活用していないのはもったいないので使い倒しましょう。実際にコードを操作しなくても、 ビジュアル的に HTML の編集ができるので初心者の方でも安心です。



▲ Dreamweaver の画面

Adobe Dreamweaver の購入 | web デザインソフトウェア

https://www.adobe.com/jp/products/dreamweaver.html

無料のコードエディターの中でメジャーなものとしましては「Atom」「Sublime Text」、それ に「Brackets」があります。

機能はどれも似ており、ネット上の情報も同じくらいに豊富ですので、「Dreamweaver」を持っ ていない方はこの三つの中から見た目の好みやショートカットの使いやすさなどで選んでいた だいて大丈夫です。どれも本体自体は機能が絞られている代わりに動作が軽めで、必要な機能 をプラグインで拡張できるという特徴を持つテキストエディタとなっています。すべて海外産 ではありますが、「Brackets」はデフォルトで日本語表示、それ以外もネットで調べればそれほ ど難しくなく日本語化できます。

Atom

https://atom.io/

Sublime Text - A sophisticated text editor for code, markup and prose

https://www.sublimetext.com/

Brackets - Web デザインを認識する最新のオープンソースコードエディター

http://brackets.io/

それ以外ですと、コードエディターというよりは一般的なテキストエディターに近い 「TeraPad」というエディターがあります。(Windows のみ)。

余計な機能は少ないですが、コードの色分けも一応あって、一括置換や矩形選択といった便 利な機能もありますので、わざわざコードエディターを立ち上げるほどでもない作業はこれだ けでも行えます。文字コードの変換もできるので、文字コード関連のトラブルに備える点でも



▲ Sublime Text 3 の画面



▲ TeraPad の画面

便利ですね。筆者はメインの HTML や CSS の打ち込みに Dreamweaver を使い、サブのテキス トエディターとして TeraPad を併用しております。

TeraPad 公式ダウンロードサイト

https://tera-net.com/library/tpad.html

iPad や Android タブレットでもある程度コードエディターは存在しており、個人サイトを作 るくらいなら作業に問題ないレベルにはなっています。こちらはそれぞれアプリストアで「コー ドエディター」で検索してみてください。無料版は広告が表示されるものが多いので、快適に 作業を行うなら課金したほうがいいかもしれません。

◆画像処理ソフト

Dreamweaver を使う方の場合は、画像処理ソフトは写真を編集したり絵を描くための「Photoshop」や、自分で線を引いたりしてデザインができる「Illustrator」などがあるので それを使えば大丈夫です。

Adobe CC 非契約者では、フリーの画像処理ソフトを使っていくのがいいでしょう。有名 なものとしては Photoshop の代わりとなる「GIMP」や「Paint.NET」(Windows のみ)、 Illustrator に似た機能を持つ「Inkscape」などがあります。

GIMP - GNU Image Manipulation Program

https://www.gimp.org/

Paint.NET - Free Software for Digital Photo Editing

https://www.getpaint.net/

Draw Freely | Inkscape

https://inkscape.org/ja/

◆FTPソフト

FTP ソフトは第3章でも取り上げた通り、ローカル(自分のパソコン上)に置いてあるファ イルをサーバーに上げたり、サーバーからローカルにファイルをダウンロードするために使え るツールです。

こちらは昔から「FFFTP」というソフトが大定番となっております。20 年以上の歴史があり、 かつて個人サイトでお世話になった方も多いのではないでしょうか。一時期開発が中止になり つつも引き継がれ、今年 8 月にバージョン 4 がリリースされました。

サーバーの接続先を選んで接続するというオーソドックスな仕様で、左にローカルのファイ ル、右にサーバーのファイルという直感的に見やすい画面が特徴です。情報もネットに多いの で調べやすいです。若干の不安定さはありますが、普通の作業を行うのにまったく問題はない レベルです。

それ以外で定番のソフトですと「FileZilla」「WinSCP」があります。

「FileZilla」は mac にも対応しています。FFFTP に比べると安定感のある高速なファイル転送が特徴です。複雑な設定もできますが若干インターフェースの操作に慣れが必要で、どちらかというとある程度 FTP を理解した方向けの印象です。初心者の方はまずは FFFTP を使ってみましょう。

GitHub - ffftp/ffftp

https://github.com/ffftp/ffftp

FileZilla - The free FTP solution

https://filezilla-project.org/

WinSCP プロジェクト日本語トップページ - OSDN

https://ja.osdn.net/projects/winscp/

iOS や Android でも FTP の無料アプリ自体はストアで検索すれば一応見つかりますが、

まずは「FFFTP」で FTP ツールの感覚に触れて、それからスマホでも便利に使えるように FTP アプリを補助的に導入する流れがいいでしょう。

ちなみに、FTP ソフトがまったくなくても「ファイルマネージャー」などの名前で、サーバー にファイルを直接アップロードできる機能がたいていどのサーバーにも用意されています。

FTP の環境がなくてもファイルの名前変更や削除、ダウンロードなどもできますが、最低限 の機能しか持たないところも多いです。例えばエックスサーバーのファイルマネージャーの場 合、フォルダを丸ごとアップすることができません。

大量のファイルをドラッグ & ドロップで追加するなど、ストレスなくサーバーとファイルの やりとりをするならやっぱり FTP ソフトを持つべきです。



個人サイトを 1 時間で作る ~ WordPress の初期設定~

■ドメイン取得

さて環境を揃えたところでいよいよ WordPress の構築に移ります。 構築といっても、ほとんどが事務的な手続きを粛々と進めるだけで終わります。

最初に行うのはドメインの取得です。好きな文字列をあらかじめ考えておいて、エックスサー バーの系列のエックスドメインで新しくドメインを取っていきます。

まずはエックスドメイン(https://www.xdomain.ne.jp/)のサイトに飛んで、「取得希望の ドメインを検索」から取りたいドメインを入力して、検索を押します。すると既存のドメイン とかぶってなければ、「取得可能」と表示されます。

t	test-gcmstyle.com				
※「.(ドット)」以降を入力しなくても検索できます。また、日本語での入力も可能です。					
「都道府県.jpドメインは <u>こちら</u> から検索可能です。 取得するドメインにチェックを付け、手持きをお准めください。					
	取得するドメインにヲ	チェックを付け、手網	売きをお進めく	ださい。	
	取得するドメインにヲ ドメイン名	チェックを付け、手網 価格	たまたわ進めく 登録年数	ださい。 検索結果	
	取得するドメインに フ ドメイン名 test-gcmstyle.com	Fエックを付け、手制 価格 <mark>842円/年</mark>	続きをお進めく 登録年数 1年 ▼	ださい。 検索結果 取得可能です。	
2	取得するドメインに う ドメイン名 test-gcmstyle.com test-gcmstyle.net	Fェックを付け、手紙 価格 842円/年 1274円/年	続きをお進めく 登録年数 1年 ▼ 1年 ▼	ださい。 検索結果 〇 取得可能です。 〇 取得可能です。	
	取得するドメインに オ ドメイン名 test-gcmstyle.com test-gcmstyle.net test-gcmstyle.jp	Fェックを付け、手紙 価格 842円/年 1274円/年 3045円/年	続きをお進めく 登録年数 1年 ▼ 1年 ▼ 1年 ▼	ださい。 検索結果 の取得可能です。 の取得可能です。 の取得可能です。 の取得可能です。	

▲エックスドメインでドメインを検索した結果の画面。取得可能ならば「○ 取得可能です。」と表示される

.com 以外に .net や .jp など他のドメインのチェックボックスも出てくるんですけれども、基本的にはあなたがよほど有名じゃない限りはそのうち 1 個のドメインだけにチェックしてもらえれば大丈夫です。

2個以上チェックしたほうが望ましいというケースは、あなたがある程度知名度があり、紛らわしいドメインを他人に取られるのを避けたい場合に備えてあらかじめ取ってしまう、いわ ば防衛のために取得する場合です。ドメイン取得は早いもの勝ちなので、それを防止するため にやるわけです。

大企業になると、スペルミスなども含めてドメイン自体は使わないけれども他の人に取られ

ないように取るところもありますね。知名度を悪用されて成人向けのサイトやフィッシングサ イトに案内される、というパターンに備えるためです。どうしてもドメインの分だけ更新費用 にお金はかかりますが、防衛目的で複数ドメインを取ることもあるというのは頭の片隅に入れ ておいてください。

それと、「co.jp」というドメインがあるのですが、これは日本の会社(法人)じゃないと取れないのでご注意ください。というのも、「co.jp」は「.com」にある他のドメインに比べると厳格な審査があり、取得する者が日本の企業であることを証明するために、実際に登記簿に乗っている住所などのちゃんとした情報が必要になります。

こうしてドメインの候補を選びましたら、会員登録を行います。

エックスサーバーとエックスドメインで共通のアカウントとなりますので、もしサーバーの 方の登録を先に済ませている場合はそのときに取得した ID を使えば大丈夫です。そうでない場 合は会員情報を新しく登録します。

そうしたらクレジットカードや銀行振込などのお支払い情報を入力し、最後の確認画面で利 用規約に同意をして完了です。これだけですので意外に簡単です。

料金は今回の「test-gcmstyle.com」を取る際は 800 円代でした。しかしこれは初年度の価格として、わりと安めに設定されたものです(エックスドメインに限らず、どこも初年度は安いです)。「.com」の更新料は、原稿執筆時点では1年あたり1,500 円(税別)でした。

エックスドメインを例にしましたが、どのドメイン取得サイトでも流れは似ています。取り たいドメインを選ぶ→会員ログインか登録→料金支払い、という流れですね。

※注意!

一度取ったドメインは、<u>あとから名前を変えることができません。</u>

そのため、取得するときにスペルミスには最大限の注意を払ってください。正しいつづりの ドメインを新たに取り直すことになりますので、余計な料金が発生してしまいます。

■サーバー取得

サーバーの取得も似たような流れです。先ほど登録を済ませたエックスドメインの会員 ID で 管理画面 (インフォパネル) にログインします。インフォパネルで左の「契約関連」にある「サー ビスを申し込み」というボタンをクリックすると、サーバー申込みのメニューが出てきます。

エックスサーバーの場合、普通の「エックスサーバー」と「エックスサーバービジネス」と いう2種類がありますが、個人で取得するのであれば普通のエックスサーバーで大丈夫です。

これを開くとサーバー ID の入力欄があります。ここもエックスサーバーにある他のサーバー ID とかぶってなければ好きなものにできます。

この ID は初期ドメインというものに影響してきます。先ほどのプロセスで既に独自ドメイン を取っているので実際はほとんど使いませんが、初期状態だと「サーバー ID.xsrv.jp」というド メインが割り当てられます。

この初期ドメインを使って Web サイトの構築もできますが、これだと他のサービスに乗っ

サービスお申し込み
サーバー新規お申し込み
○ご希望のサーバーIDをご入力ください。
サーバーIDは、半角英数字(3文字以上、12文字以下)でお好きな文字列をご入力ください。 (サーバーID.xsrv.jp というアドレスが初期ドメインになります。)
※独目ドメインはアカウント発行後にサーバーパネルから追加登録をして利用することができます。
お申込みサービス *XSERVER
サーバーID gcmstyle02 .xsrv.jp 検索
このサーバーIDはお申し込みが可能です!!
このサーバーIDでお申し込みを行う場合は、下記のボタンよりお進みください。
gcmstyle02 で申し込む

▲エックスサーバー新規申込画面。サーバー ID を入力する。この後の「プラン」入力は一番安い「X10」で十分

かっているのと同じようなドメインの扱いとなります。

もちろんこの状態で運用していくことも可能ではありますが、初期ドメインはあくまでサブ 的な扱いをすると覚えておきましょう。

ドメインの場合は名前を決めるときに料金を払いましたが、サーバーは 10 日間の試用が可 能ですので、お金はサーバーを取得してから 10 日以内に払えば大丈夫です。

インフォパネルの「決済関連」の「料金のお支払い」から支払いができます。

■ドメインとサーバーを紐づける

無事にサーバーとドメインが両方取れれば、エックスサーバーのインフォパネルにサーバー とドメインが両方表示されるようになります。

次に、独自ドメインとサーバーを取っただけでは、まだこのドメインとサーバーに何の関係 もなくて動かないので、このドメインとサーバーを紐づける設定を行う必要があります。

「同じ系列なんだから勝手に紐づけてくれ」という声が聞こえてきそうですが、実はそうじゃ ないんですね。普通はドメインとサーバーは独立して取るようになっているので、サーバー側 の設定で「このサーバーではこういうドメインを使います」という宣言をしなければならない のです。

そしてエックスサーバーの場合は、インフォパネルとは別のサーバー専用のコントロールパ ネル(サーバーパネル)で設定することになります。ここに入って、「ドメイン」の「ドメイン 設定」から実際の設定を行います。

皆さんの画面には、初期ドメインである「サーバー ID.xsrv.jp」しか表示されていないと思い ます。ここで「ドメイン設定追加」というメニューを選び、ここでドメイン名のところに、先 ほど取得したドメインをそのまま入力します。

ドメイン設定		■ 関連マニュアル
独自ドメイン設定の追 カウントを作成するこ	â加、削除を行うことができます。追加したドメイン設定を利用して、 ことができます。	メールアカウントやFTPア
ドメイン設定一覧	ドメイン設定追加	
ドメイン名	test-gcmstyle.com 例) example.com/xserver-sample.com	
✓ 無料独自SSLを利	用する (推奨)	
☑ 高速化・アクセス	数拡張機能「Xアクセラレータ」を有効にする(推奨)	
		確認画面へ進む
▲サーバーパネル画面。	。「ドメイン」>「ドメイン設定」>「ドメイン設定追加」でドメー	インを入力

その下の「無料独自 SSL を使用する」と「高速化・アクセス数拡張機能『X アクセラレータ』 を有効にする」という項目がありますが、二つともチェックを入れたままで大丈夫です。

「SSL」とは、インターネット上で通信を暗号化する技術です。

サイトの URL が「https:」で始まるサイトを見かける事が最近はありますね…というか、最 近は大部分のサイトが「https:」で始まる URL になりつつあります。昔の個人サイトに馴染み がある人は従来の「http:」でやっていた方が多いと思います。

お問い合わせフォームなどの入力をするときに平文(暗号化されていない文章)でやり取り するのが「http」なのですが、「https:」だとそれが暗号化されるので、最近はお問い合わせフォー ムを設置するサイトや、ショッピングサイト、SNS などを運営するには必須の存在です。

数年前までは個人レベルで SSL に馴染みのある方は少なかったです。なぜなら、SSL はサー バー代とは別に暗号化の仕組みである「SSL 証明書」を取得しなければならず、その部分で高 額の費用が発生していました。しかしここ数年で、レンタルサーバー各社が無料で SSL 証明書 を取得・サーバーに適用してくれるサービスを一斉に始めました。

これには 2014 年に設立された、すべての Web サーバーの暗号化を目指す非営利団体「Let's Encrypt」が深く貢献しています。

今ではエックスサーバーをはじめ、さくらやコアサーバー、ロリポップなど主要なレンタル サーバーは全て無料で SSL の取得ができます。しかも SSL 証明書を取るために面倒な手続きや 設定をしなくても、ほぼボタンひとつだけで完結します。これは近年のサイト制作においては 革命的な出来事と言っても過言ではありません。というわけでここは何も考えずにチェックを 入れたままにしておきましょう。

「X アクセラレータ」も基本的にはそのままの設定で大丈夫です。特に何もしなくてもサーバー が高速化されます。何か不具合が起きたときだけ、原因のひとつとして考えられる要素になる かもしれないので、そんなときは試しに外すことを考えるという感覚で大丈夫です。

ドメイン設定の追加を完了し	ました。設定内容は以下の通りです。	
項目	設定	
ドメイン名	test-gcmstyle.com	
URL	https://test-gcmstyle.com/ https://www.test-gcmstyle.com/ • 「www」有り・無し両方のURLでアクセスが可能です。 • 「メイン設定は追加後、サーバーに設定が反映されるまで数時間〜24時間程度かかる場合があります。 設定が反映される前にドメインにアクセスした場合、「設定が反映されていないドメイン」といった表示がされることがありますが、一定時間が経過しドメイン設定が反映されると、通常のWebページが表示されるようになります。	

▲サーバーパネルでドメインの設定追加が完了した画面

「確認」ボタンを押して、ドメイン設定が完了します。

これでサーバーとドメインが紐づいた、つまり独自ドメインの URL を打ち込むと、このサー バーが表示するコンテンツにアクセスできるようになったことを意味します。

初期設定に最大1時間前後かかります。それまでは「反映待ち」という表示がされるようになっており、この表示が消えると正常に表示できるようになります。

しばらくは別のことをしましょう。

ところで、完了画面では「https://test-gcmstyle.com/」と「https://www.test-gcmstyle.com/」のように、「www.」が含まれる URL でもアクセスできるようになっています。

この「www」という URL、よく見かけることはありませんか?特に昔は URL の最初に「www」 をつけるのが一般的でした。別に**草を生やしている**のではなくて、「www」とは「World Wide Web」の略称です。これは Web サイトのある空間全体のことで、つまり「『インターネットする』 と俗に言う場合の『インターネット』のこと」を意味します。

ドメインにはメールなど様々な使い道があるけど、その中でも Web サーバーに使う場所だ よ!ということで「www」をつけていて、今でもレンタルサーバーでは、普通「www」があっ てもなくてもサイトにアクセスできる設定になっています。

ところが最近は「www」をつけないほうが一般的になってきました。というのも、このス マホ時代にいち速くアクセスするとき、URLを覚えやすい・打ち込みやすいことが重要となり、 なるべく短い文字列にする必要があります。その過程で「www」をつけないサイトが増えたと いう実感を持っています。なので今からやる人は「www」はつける必要はありません。

「反映待ち」の表示が消えたらいざ URL にアクセスしてみましょう。

エックスサーバーのデフォルトの文章である「このウェブスペースへはまだホームページが アップロードされていません」という文章が出てきたら無事成功です。

あとはこのサーバーに実際のコンテンツをアップすれば、人に見てもらう Web サイトが完成 するわけですね。

■補足(ネームサーバーの設定)

ドメインとサーバーを別の系列のサイトでそれぞれ取得した場合、「サーバーにドメインを紐 づける」という上記の作業以外に、もうひとつの作業が発生します。それは「ドメイン側でネー ムサーバーというものを設定する」ことです。

ざっくり言うと、ドメインとサーバーが両想いにならなければならないということです。

サーバーの方でドメインを定義しても、ドメインの方でサーバーを向いていなければカップ ルにならないんですね。

試しにエックスドメインの方の設定画面を見てみましょう。

「ネームサーバー情報」というのが書かれていることにお気づきでしょうか。ネームサーバー 1から5まであり、それぞれ以下のように書いてあります。

.....

【ネームサーバー情報】 ネームサーバー1 NS1.XSERVER.JP ネームサーバー2 NS2.XSERVER.JP ネームサーバー3 NS3.XSERVER.JP ネームサーバー4 NS4.XSERVER.JP ネームサーバー5 NS5.XSERVER.JP

これがネームサーバーの名前(ややこしい…)です。これは「エックスサーバーにあるネームサーバーと対応づける」という意味です。エックスドメインの場合、ここにデフォルトでエックスサーバーのネームサーバーが書いてあるため、何もする必要はなかったのです。

例えば、ドメインがエックスドメインでサーバーがさくらのサーバーだったとします。

その場合はさくらのサーバーで「ドメイン名を入力してサーバーと紐づける」という第一の 作業(前項「ドメインとサーバーを紐づける」)が必要です。

もうひとつの作業がエックスドメイン側の設定として「さくらのサーバーを示すネームサー バーの名前を設定する」ことです。ネームサーバーの名前は「(サーバー名)ネームサーバー」 でネット検索すると、サーバー公式のヘルプページに多くの場合書いてあります。例えばさく らの場合は下記となります。

プライマリネームサーバー (ネームサーバー1) ns1.dns.ne.jp セカンダリネームサーバー (ネームサーバー2) ns2.dns.ne.jp ※ネームサーバー3以降はありません

この情報をエックスドメインのネームサーバー情報に入力します。5個設定欄がありますが、 ネームサーバーが2個しかない場合、1と2だけを入力して3~5は必ず「空欄」にしてくだ **さい**。「ns3.xserver.jp」などの記述を残しておくと「元カノ(カレ)をいつまでも電話帳に残 している状態」ですので、必ず空欄にします。

■WordPressをインストールする

ここまで来たらあとはコンテンツをアップロードするという段階まできました。HTML を上 げれば、もう Web サイトとして成立します。そのため、残りは WordPress を構成しているファ イルをアップするという流れです。

第3章で「WordPress は FTP ソフトを使い、WordPress を構成するファイル群を丸ごとサー バーにアップして、そこからオンライン上で設定を行うことでサイトが作れる」と書きました が、実は FTP ソフトを使うより楽な方法があります。それは「WordPress 簡単インストール」 というサーバーの機能を使ってしまうことです。

WordPress は有名で利用者が多いため、エックスサーバーに限らずメジャーなサーバーは、 ほとんどこのような簡単インストール機能を持ち合わせています。この機能を使うと、サーバー の中に WordPress を構成するファイルを自動的に置いてくれますので、FTP ソフトをまったく 立ち上げないままに WordPress のインストールができます。

また FTP でファイルをアップロードした場合、アップ後に WordPress の初期設定の作業が 待ち構えています。WordPress さんはこれを自称「WordPress の有名な 5 分間インストール」 と説明しており、実際難しくはなくある程度の用語の理解があればすぐ設定が終わります。と ころが本当の初心者にとっては「データベースってどういう設定にすればいいんだろう」とい う疑問が発生し得る可能性があります。

このエックスサーバーの設定では、「WordPress 簡単インストール」の設定画面の段階で WordPress の初期設定に相当する作業すなわち「ブログ名」「サイトの URL」「WordPress に ログインするためのユーザー名やパスワードの設定」など基本的な部分さえ自分でできれば、 あとはデータベースに関する情報などが自動で設定されます。

◆「WordPress 簡単インストール」の設定項目

エックスサーバーのサーバーパネルから「WordPress 簡単インストール」を選び、インストー ルしたいドメイン名を選択します。出てきたタブから「WordPress インストール」へ進みます。

サイト URL

ドメインは自動的に入っています。

「/」の右にさらに空欄がありますが、ここはドメインのトップではなく配下のフォルダに WordPress をインストールする際に入力します。主に、同じサイトに WordPress を複数導入 する必要が生じた際に使います。もしくはサイトのトップページを普通の HTML サイトにしつ つ、WordPress で更新したいコラムだけを WordPress にするという場合に「/column」のよう にサブフォルダに置くことがあります。

そのような特別なことをしないのであれば、普通にトップページにインストールすればいい

ので、右の欄には何も入力する必要はありません。

ブログ名

あなたが Web サイトにつけたい名前です。後から変更できますので仮の入力でもまったく構 いません。

ユーザー名とパスワード

WordPress の管理画面にログインするときに使うユーザー名とパスワードになります(管理 者のアカウントをひとつ作成します)。両方とも好きなように設定できます。

ユーザー名は英字・数字の列でお好きなようにどうぞ。パスワードを破られてしまうと他人 が好きにコンテンツを編集できてとても危険ですので、なるべく強固な普段使っていないパス ワードを設定してあげる必要があります。Chromeのブラウザの自動パスワード牛成機能やパ スワード生成サイト(http://www.cityjp.com/JavaScript/etc/password.html など)を駆使し てランダムな文字列による強力なパスワードを作りましょう。

メールアドレス

WordPress 全体の管理用メールアドレスおよび管理者のユーザー名とパスワードに紐づいた もので、WordPress で何かあった場合はこのメールアドレスに通知されます。特にサーバー側 でメールアドレスを新しく作らなくても、WordPressのシステムから自動でメールを送ってく れます。

キャッシュ自動削除

そのままオンでいいです。

データベース

WordPress では、MySQL というデータベース用ソフトによりデータを取り扱いますが、そ のデータベースの初期設定を自動で行ってくれる、初心者にとって大変ありがたい項目です。 表からはほとんどデータベースを意識しないで大丈夫ということですね。

確認画面では、WordPress 管理用のパスワードや MySQL 用のパスワードを表示できるよう

になってますので、この段階でパスワードは必 ずメモっておきましょう。

そして「インストールする」を押します。イ ンストールには数十秒から数分かかりますの で、ボタンを押した後は何もせずに放置してく ださい。数分後に完了画面が出てきます。

このとき「管理画面 URL」が表示されます ので、一日この URL にアクセスしてください。

すると WordPress のログイン画面が出てく るので、先ほど入力した ID とパスワードでロ グインをしてみてください。そして管理画面に A成功すれば WordPress のログイン画面が表示される

ユーザー名またはメールアドレス
/にマード
□ ログイン状態を保存する ログイン

🕔 ﷺ Wardpressで作る個人サイト(テモ用) 🖋 カスタマイズ 💿 1 🏺 0 🕂 新規	こんにちは、test-gcmstyle-admin きん 🔃 🍳
Wordpressで作る個人サイト(デモ用) — Just another WordPress site	
Hello world!	
WordPress へようこそ。こちらは最初の投稿です。編集または削除し、コンテンツ作成を始 めてください。	
a test-genstyle-admin ● 2019年8月29日 📾 未分類 👅 1月のコメント 🖌 編集	
線金の一番近の投稿	

▲ WordPress インストール直後のトップページ画面

ログインできれば大成功です。なんと、素晴らしいことに、この時点でサイトの基本的な枠組 みがもう完成してしまったのです!

またトップページにも上記のような画面が表示されることを確認してください。 極めてシンプルで無骨なサイトではありますが、ここからいろんなカスタマイズをしていく ことになりますよ。

注意点としては、すでに WordPress を入れているサイトで「簡単インストール」をやる場合 に、サブフォルダの設定を間違えてしまうと、そこに既存のデータがあった場合上書きされて しまいます。

なお、導入でつまづいたときはエックスサーバーのマニュアルをご覧ください。本書には書 ききれない部分が公式のマニュアルには画像つきで説明があります。このマニュアルが理路整 然としているところも個人的なエックスサーバーの好きなところです。

マニュアル | レンタルサーバー【エックスサーバー】

https://www.xserver.ne.jp/manual/

■自動インストール直後に行うのが望ましい設定

エックスサーバーによる WordPress の自動インストールが完了したら、まずは以下の 2 つの 作業を管理画面でやっておく必要があります。

◆サイトを検索に引っかからないようにする

作りかけのサイトですから、完成するまでは Google 検索に引っかからないようにしておい たほうが望ましいです。そのための設定を行います。 「設定」→「表示設定」の一番下にある「検索エンジンがサイトをインデックスしないように する」にチェックが入っていなければ、チェックを入れて「保存」してください。こうすることで、 安心して作りかけのサイトの構築を進められます。(より厳重にサイトを保護するために、パス ワードをかける設定などもできます。後ほど取り扱います)

FTP でアップしてインストールするパターンの場合、最初の設定画面のときにこの「インデックスしないようにする」設定がありますが、エックスサーバーの自動インストールではそのような設定がないので、この段階で手動でやってあげる必要があります。

◆サイトを SSL に対応させる

「設定」→「一般」をご覧頂いて、「WordPress アドレス(URL)」と「サイトアドレス(URL)」 というところが「https://」ではなく「http://」で始まっていた場合、ここを「https://」に変 える必要があります。

先ほどドメインの紐づけ設定のときに「SSL を利用する」と宣言したので、ここを SSL に対応したアドレスに変えてあげる必要があるわけですね。「WordPress アドレス」と「サイトアドレス」両方に設定します。

設定を保存すると即座にログアウトされ、再びログイン画面が出てきます。同じ ID とパスワードでログインすると、再び管理画面に戻ることができます。アドレスバーを見て、「https://」で始まる URL であり、鍵マークが表示されていることを確認してください。

無事 https になったサイトのトップページとログイン画面を両方ブックマークしておくと、 今後の確認や設定変更などがスムーズに行えます。



▲ WordPress インストール直後のトップページ画面

第6章

WordPress の管理画面

前章では、サーバーの自動インストール機能により WordPress インストールし、なんとかロ グインをするところまで行きました。続いては、WordPress の管理画面でできることを通じて、 WordPress が持っている機能を大まかに整理していきます。

■ダッシュボード

管理画面の初期画面として、全体を見渡せる「ホーム」と「更新」があります。

「ホーム」画面で見るべきは「概要」です。ここで、投稿や固定ページ、コメントの数、テーマの名前などを見ることができます。また、現在のWordPressのバージョンが確認できるほか、 検索エンジンのインデックスを回避中であればここに表示されます。

「更新」画面では、WordPress の本体やプラグイン、外見であるテーマファイルにアップデートがあった場合にここにまとめて表示されます。

WordPress の更新
最終チェック日時: 2019年8月29日 11:41 PM もう一度確認する
最新バージョンの WordPress をお使いです。 今後のセキュリティ更新は自動的に適用されます。
バージョン 5.2.2-ja を再インストールする必要がある場合、ここで行うことができます。
再インストール この変更を非表示にする
プラグイン
次のブラグインに新しいバージョンがあります。更新したいブラグインを選択して「ブラグインを更新」をクリックしてください。
ブラグインを更新
□ すべて選択
 □ Akismet Anti-Spam (アンチスパム) 現在お使いのバージョンは 4.1.1 です。4.1.2 に更新します。パージョン 4.1.2 の詳細を見る。 WordPress 5.2.2 との互換性: 100% (作者による評価)

▲ WordPress「更新」画面。WordPress 本体やプラグイン、テーマの更新情報が表示される

WordPress の本体ならは新しいバージョンの数字が表示されます。プラグインやテーマは一 覧表示され、複数個一斉にアップデート可能です。

最近の WordPress だと、本体には自動アップデートのシステムが備わっており、大きな変更 のあるメジャーアップデートでない限りは勝手に更新されていく場合が多いです。ただプラグ インは自動更新されませんので、1か月に1回ぐらいはこの更新画面を定期的に確認のうえ、

更新できそうなプラグインを更新していくことになります。

■投稿

「投稿」は、一般的なブログで言うところの通常のブログ記事、日記に相当するものです。

「投稿一覧」では、文字通り今まで書いてきた投稿の一覧が表示されます。各投稿のタイトル をクリックすることで、個別に記事編集が可能です。

「新規追加」を選ぶと、ビジュアルエディターの画面が立ち上がって、ここで新しい投稿の追加や既存記事の編集ができます。WordPress はバージョン 5 から「Gutenberg」という新しい ビジュアルエディターが採用され、バージョン 4 以前の古い WordPress とは大きく画面構成が 異なります。ネットで検索するときは気をつけてください。

HTML に関する知識があまりなくても、投稿の本文はビジュアルエディターにより直感的に 編集ができるようになっています。文字の装飾もそれなりにできます。

画面の右側にあるサイドバーは各種設定となっております。一部を右下に示しました。

「パーマリンク」の「URL スラッグ」とはここにも書いてありますが、URL の最後の部分 のことです。ここを好きなようにカスタマイズできます。 記事を簡潔に表す英単語などを並

べたものが望ましいです。自分のブログの場合、ここを「howto-WordPress-website-01」とすると、「https://www.gcmstyle.com/ howto-WordPress-website-01/」という URL で公開がされます。

その下は、カテゴリーやタグの設定を行う場所です。

「カテゴリー」というのは、例えば音楽活動のサイトなら「新曲 発表」や「告知」だったり、直接音楽と関係ない「雑記」などといっ た、記事の内容に関するカテゴリー分けを意味します。

「タグ」は、投稿記事の特徴や取り扱うものなど、様々な目的でつ けます。

例えば絵師さんだったら二次創作したキャラクター名であると か、ボカロ P であれば「初音ミク」のようなその曲で歌っているボ カロのタグをつけたりなどが挙げられます。

その下にもいくつか項目があります。

「アイキャッチ画像」とは、いわゆるサムネイルのことで、ここで 「メディア」(後ほど説明)にアップした画像をサムネイル画像とし たいときに定義します。

「抜粋」は筆者はあまり使っていませんが、テーマによってはここ に本文の記事の要約を書くと、記事一覧(アーカイブページ)にに

▲ 文書 ブロック ×	
ステータスと公開状態	
公開状態	
公開 2019年8月20日 10:34 PM	
ブログのトップに固定	
作成者 gcmstyle 🔻	
ゴミ箱へ移動	
◎ 19件のリビジョン	
パーマリンク	
URL スラッグ	
howto-wordpress-website-01	ļ
URL の最後の部分。 <u>パーマリンクにつ</u> いて読む <mark>ぴ</mark>	
プレビュー	
https://www.gcmstyle.com/howto- wordpress-website-01/	
カテゴリー	
カテゴリーを検索	
	J
✓ webデザイン・サイト運用 ▲	
□ お知らせ	

その文章を載せられるものもあります。

「ディスカッション」では、コメントやトラックバックを許可するかしないか選べます。 ここにある設定は、個別の記事ごとの許可・拒否の設定です。

新規記事のコメントを最初から停止する場合は、WordPress 自体の設定で行うことができま す(この設定ではあくまで新規記事のコメントが停止するだけで、既存記事はこの「ディスカッ ション」から個別に停止するか、記事が多ければ投稿一覧画面から複数の記事にチェックを入 れて「編集する」を選ぶことで一括してコメントの停止ができます)。

投稿の「新規追加」の項目の下にある「カテゴリー」や「タグ」では、カテゴリーやタグの 一覧を見ることが可能です。新しいカテゴリーを独立して設定したり、特定のタグの一覧の記 事へのアクセスもできます。

■メディア

「メディア」とは、WordPress にアップした写真や動画などのファイルを一覧表示できる場 所です。



▲ WordPress「メディア」画面。アップした画像のサムネイルがまとめて表示される

写真・動画の他に、PDF のような他のファイルも格納ができます。

投稿の編集画面から画像を挿入しようとすると、このメディアライブラリーに入っている画 像から選ぶかメディアに新規にアップするかを選べます。WordPress ならではの便利な管理シ ステムと言っていいでしょう。ドラッグ&ドロップで複数の画像を登録もできます。

サムネイル表示の他にリスト形式での表示も可能で、そのリストでは画像がどこの投稿に使っ たものなのかという情報も見れます。検索システムもありますが、単純にファイル名での検索 となり、さすがに中身まで自動判別とはいきません。

■固定ページ

「固定ページ」とは、いわゆる日記とは違う、恒常的に設置したいコンテンツを表示するため のものです。

投稿との違いは、固定ページは多くのテーマでサイトのナビのメニューに含まれる点、カテ ゴリーやタグという概念が存在しない(特別な設定をしない限り)点が挙げられます。

そのため例えばプロフィールや、活動履歴、お問い合わせ用のページなどは「固定ページ」 として最適といえます。 対して「投稿」は日々の活動報告や動画投稿などの情報を格納してお くのに向いています。こういった面で使い分けをしてみましょう。

■コメント

「コメント」は、各投稿についたコメントの内容を管理できる場所です。

様々な投稿ページのコメントを横断して見渡せるのでとても便利です。私はどちらかと言え ば SNS のほうで反応してもらえたら嬉しいと思いコメントを設置しておりませんが、自分のサ イト内で来場者とやり取りしたい方には重要なパーツですね。

わざわざコメント欄のページに直接行かなくてもこの画面からコメントができてしまうとい う点や、削除やスパム登録などが容易な点も優秀です。

■外観

「外観」は文字通りサイトの見た目を整えるために非常に大事な機能です。 小項目はどれも重要ですから覚えておきましょう。

◆テーマ

「テーマ」は、文字通りテーマがいくつか表示されて外観の変更を一括して切り替えできると いうものです。要するに「着せ替えを行うクローゼット」ですね。

無料で手に入れたテーマや有料で買ったテーマを自由に追加できます。

デフォルトの状態でも WordPress が用意したいくつかのテーマ(最新バージョンと旧作2つ くらい)が既にあります。試しに切り替えてみてください。同じ写真や文章を使っているにも 関わらず、外観が大きく変わることがわかります。

◆カスタマイズ

「カスタマイズ」は、いま採用しているテーマの実際の表示を見ながら、HTML などの細かい コーディングをしなくても直感的に設定ができる機能です。

変更可能な項目としてはサイトのロゴや、アイコン、色などが挙げられます。

特に有料テーマはここがかなり多機能になっており、レイアウトを非常に柔軟にカスタマイ ズできることが多く、この項目の充実度がそのまま有料テーマの性能を表していると言っても



▲ WordPress「外観」>「カスタマイズ」画面。サイトを見ながら直感的に見た目の設定ができる

いいかもしれません。

また「追加 CSS」という項目では、CSS を使った簡単なレイアウトの変更ができます。

本格的なレイアウト変更は、FTP で上がっている CSS ファイルを直接編集したほうがいいの ですが、色を数か所だけ変えたいなどの場合にはこの項目に追加するだけでも問題なく成立し ます。WordPress に慣れないうちはテーマ自身に手を入れず、ここに CSS を書いていきましょ う。CSS の書き方は第 13 章で詳しく取り上げます。

◆ウィジェット

「ウィジェット」は、テーマの中の特定の場所(この画像の場合はフッター(ページの一番下 の部分))にパーツを追加できる機能です。

このパーツを WordPress ではウィジェットと呼んでおります。

ウィジェット ライブブレビューで	管理				
利用できるウイジェット ウィジェットを有効化するにはサイドバーにド 設定を削除したい場合は、ドラッグして右側に	ラッグす 戻してく;	るかクリックしてください。ウィジェットを無 ださい。	効化し	フッター フッターに表示するウィジェットを追加します。	*
RSS	•	アーカイブ	•	検索	*
RSS/Atom フィードのエントリー		投稿の月別アーカイブ		最近の投稿	•
<u> አአቃ</u> ሪ ዘ፤	•	カテゴリー	•	最近のコメント	*
任意の HTML コード。		カテゴリーのリストやドロップダウン			
カレンダー	•	ギャラリー	*	アーカイフ	•
投稿のカレンダー		画像ギャラリーを表示します。		カテゴリー	*
タグクラウド	•	テキスト	•	メタ情報	*
タグクラウド		任意のテキスト。			
ナビゲーションメニュー	•	メタ情報	•		
サイドバーにナビゲーションメニューを追加。		ログイン、RSS、WordPress.org へのリンク			
動画	•	固定ページ	•		
メディアライブラリ内から、または YouTube・ 固 Vimeo・その他のプロバイダからの動画を表示しま す。		固定ページー覧			

▲ WordPress「外観」>「ウィジェット」画面。様々なパーツをテーマ内の特定の場所に追加できる

例えば「カスタム HTML(任意の HTML コー ド)」「カレンダー」「タグクラウド(タグが並 んでいて、よく使われてるタグが大きく表示さ れているもの)」などがあります。

あらかじめ用意された好きな項目を、積み木 感覚で自由に組み合わせてコンテンツを作り上 げることができるのです。

初心者にはパーツのコーディングは難しいの で、ウィジェットの既製品を組み上げて、ある いは組み合わせて作り上げるのが便利です。

これも写真のテーマだとフッターしか表示さ



れていませんが、高機能なテーマの場合は、それ以外にもヘッダーやサイドバーなど、項目が 複数ある場合も珍しくありません。複数項目それぞれにどのようなパーツを組み合わせるかが 設定できるので、柔軟性に富んだカスタマイズを実現できます。

◆メニュー

ページの上のところによく表示されている、どのページに行っても共通して表示されるメ ニュー(グローバルナビ)が上側によくあります。この項目をカスタマイズできるのが「メ ニュー」です。ページの表示する並びやテキスト、リンク先などを一個ずつ編集できます。

メニュー項目を追加	(ニュー構造	
固定ページ ▼	x=1-2 x=1	
投稿 ▲	各項目をドラッグして順番を変更します。追加の設定オプションを表示するには、項目の右側にある矢印をクリックしま	
最近 すべて表示 検索	すべての記事 固定ページ *	
マジカルミライ2019「クリエイ ターズマーケット」に参加します。 マジカルミライ2019 WordPressによる余和時代の個 人サイト制作入門(3)WordPress の特徴・メリット WordPressによる令和時代の個 人サイト制作入門(2)個人サイト、	ホカロ曲発表 カデゴリー ▼	
	CD・配信・本 カスタムリンク ▼	
	DTM技術 カデゴリー マ	
	創作ハウツー カテゴリー ▼	

▲ WordPress「外観」>「メニュー」画面。メニューをひとつずつ設定することで…

G.C.	M BG	FOR	3) 1	。 あロP「アン 情報务	tali (TETRALINECOR) tyle/空戸 メルツPJ 結合サイト
すべての記事	ボカロ曲発表	CD・配信・本	DTM技術	創作ハウツー	イベントレポ
良曲紹介	当サイトについて	お問い合わせ	YouTube	通販(BOOTH)	Twitter

▲実際のメニューがこのように表示されます

◆テーマエディター

「テーマエディター」は、テーマのコードを直接編集するための画面です。

この画面を使う利点としましては、「Dreamweaver」等の専用ツールをわざわざ用意しなく てもコードがある程度色分けされて表示され、編集しやすい点があります。

ただ、Dreamweaver や他のコードエディターを使ってファイルを編集したあとに FTP でアッ プすればそれで済むため、筆者自身はほとんど使っていません。ここを使うシチュエーション としては、どうしても FTP の情報などが手に入らない第三者(お客様など)のサイトのテーマ を変更する場合などでしょうか。あまり出番はないですが、こういうのもありますよというこ とで書きました。

■プラグイン

プラグインとは拡張機能のことです。

「インストール済みプラグイン」では、文字通りインストールされているプラグインの一覧が 列挙されています。各プラグインには説明文が表示され、ここから有効化や削除などの設定を 行えます。プラグインは単にインストールしているだけでは効果を発揮せず、「有効化」をして 初めて効果を発揮します。要するに「武器は装備しないと意味ないよ」というやつですね。

チェックボックスを使った一括有効化や削除もできます。

「新規追加」では新しくプラグイン追加できます。一覧にインストール数の多いおすすめプラ グインが表示されるほか、プラグインの名前で検索してのインストールもできます。

また「プラグインのアップロード」という項目もあります。

プラグインの zip ファイルを持っていれば、そのファイルをこの画面からアップすることで プラグインをインストールできます。この機能は主に有料プラグインのインストールの際に用 います。別サイトから zip ファイルをダウンロードしてきて、認証がある場合は設定画面でシ リアルキーを入れるという流れですね。

「プラグインエディター」はプラグインのプログラム(PHP)を直接操作できる機能です。 テーマエディター以上に使わない機能なので、むしろ初心者はいじってはいけないと考えて ください。「テーマエディター」と同じく普通はローカルでコードエディターを使って触ります。 ここでは「プラグインは気に入らなければ修正もできるんだ…」ぐらいの知識でいいです。

■ユーザー

「ユーザー」は管理画面にログインできるユーザーを管理する機能です。

基本的に何名でもユーザーが追加できるので、チーム単位や組織単位でサイトの管理を行う ときに便利です。

「新規追加」の欄では、ユーザー名とパスワード、それにメールアドレスの入力で簡単にユー ザーを新しく追加できます。 各ユーザーには権限を細かく設定することができます。 例えば投 稿はできるけど固定ページの編集などができない「投稿者」、投稿者に加えて固定ページの編集 やカテゴリーの追加などができるが、プラグインなどの WordPress に関する設定はできない「編

メールアドレス (必須)		
名		
姓		
ታイト		
パスワード	パスワードを表示	
ユーザーに通知を送信	✔ 新規ユーザーにアカウントに関するメールを送信	
権限グループ	購読者 ▼	

▲ WordPress「ユーザー」>「新規追加」画面。「権限グループ」で細かい権限の設定ができるのが魅力

集者」、これらすべてができる「管理者」などがあります。場合に応じた権限を柔軟に設定でき るのが魅力ですね。例えば何人かでブログを更新する場合、自分を「管理者」に設定して、記 事を書くライターを「投稿者」に設定するといいでしょう。

■ツール

「ツール」には、他のブログからのデータのインポートやエクスポートなどの機能が備わって います。また、「サイトヘルス」という WordPress の安全性やより良い設定をアドバイスして くれる項目もあります。

特定のプラグインを追加したときに、この「ツール」にプラグインで実施できる項目が表示 されることもあります。

■設定

よく使う項目を説明します。

「一般設定」では、サイトのタイトルやキャッチフレーズ、サイト全体の管理用メールアドレ スなどを設定できます。

「表示設定」では、主に1ページに表示する最大の投稿数を操作する設定や、第5章の最後 で触れました「検索エンジンでの表示をするかしないか」を選ぶ項目もここにあります。

「ディスカッション」という項目は、先ほど「投稿」のところで触れました、コメントやトラックバックの一括許可・拒否などの設定が用意されています。

柔軟なコメントの設定、例えば名前とメールアドレスの入力を必須にするか、スレッド構成 にするかどうかなども選べます。

「メディア」には画像サイズという項目がありますが、基本的にデフォルトのままで大丈夫で す。

実は WordPress の「メディア」機能で画像を上げると、同時にサイズが縮小された画像もい くつか自動的に生成されます。例えばサムネイル用の 150 ピクセル四方のもの、300 ピクセル の中サイズ、1024 ピクセルの大サイズといった具合です。この縮小された画像をテーマごとに 適切な場所で表示するというわけです。また、投稿の本文に画像を貼りつけるときに、任意に これらのサイズから選択もできます。

この画像サイズを調整したい場合に数字を変えます。採用テーマによってはサイズを変えた ほうがより望ましいこともあります。

次の「パーマリンク設定」とは、投稿記事の URL のルールを決める設定です。例えば年月日 を使ったりとか、数字ベースなどです。

バーマリンク設定		
WordPress ではパーマリンクやアーカイブにカスタム URL 構造を使うことができます。URL をカスタマイズすることで、リンクの美しさや使いやすさ、そして前方互換性を改善できます。 <u>利用できる</u>		
共通設定		
○基本	https://test-gcmstyle.com/?p=123	
 日付と投稿名 	https://test-gcmstyle.com/2019/08/31/sample-post/	
○ 月と投稿名	https://test-gcmstyle.com/2019/08/sample-post/	
○ 数字ベース	https://test-gcmstyle.com/archives/123	
○ 投稿名	https://test-gcmstyle.com/sample-post/	
○ カスタム構造	https://test-gcmstyle.com /Xyear%/%monthnum%/%day%/%postname%/ 利用可能な夕グ:	
	%year% %monthnum% %day% %hour% %second% %post_id% %postname% %category% %author%	

▲ WordPress「設定」>「パーマリンク」画面。記法用のタグの組合せにより URL をカスタマイズできる

WordPress の場合、作った投稿や固定ページなど様々な要素が全部ぶっ通しで1番から順番 に番号をつけて管理するようになっており、数字ベースを選んだ場合はその数字が採用されま す。ある投稿が 1000 番だからといって次の投稿が 1001 番とは限らない点に注意しましょう。

あとは「投稿名」を使うものです。これを選んだ場合、何もしなければ投稿のタイトルがそのまま投稿名となりますが、先ほど投稿のところで説明しました「パーマリンク」の「URL スラッ グ」の設定から変えることができます。

これらを組み合わせて、好きなスタイルの URL にできる仕組みです。デフォルトの「日付と 投稿名」という設定がわかりやすくはありますが、筆者は URL を短くしたいので「投稿名」だ けにしています。

「プライバシーポリシー」のページは最近新設されたもので、個人サイトのレベルではあまり ここの設定を意識する必要はありません。